

職業実践専門課程の基本情報について

平成29年3月1日現在

学校名		設置認可年月日		校長名		所在地			
盛岡ヘアメイク専門学校		昭和53年12月25日		五十嵐 正		〒020-0033 岩手県盛岡市盛岡駅北通1 2番3 1号 (電話) 019-653-4444			
設置者名		設立認可年月日		代表者名		所在地			
学校法人盛岡理容美容学園		平成6年3月31日		高瀬 権		〒020-0033 岩手県盛岡市盛岡駅北通1 2番3 1号 (電話) 019-653-4444			
目的	企業と連携して本校の専攻学科(理容科・美容科・ビューティーセラピスト科)の実務に関する知識、技術、技能について学び、職業に必要な能力を育成することを目的とする。								
分野		課程名		学科名		専門士		高度専門士	
衛生		ビューティーセラピスト専門課程		ビューティーセラピスト科		平成19年文部科学省告示第20号		-	
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技		
2年	昼間	2030	483		1547		単位時間		
生徒総定員		生徒実員		専任教員数		兼任教員数		総教員数	
80人		21人		2人		0人		2人	
学期制度	<ul style="list-style-type: none"> ■1学期：4月1日～7月31日 ■2学期：8月1日～12月31日 ■3学期：1月1日～3月31日 			成績評価	<ul style="list-style-type: none"> ■成績表：有 ■成績評価の基準・方法 成績評価内規第4条に従い、定期試験を実施、60点以上を合格とする。 				
長期休み	<ul style="list-style-type: none"> ■夏季：7月25日～8月20日 ■冬季：12月25日～1月15日 ■学年末：3月15日～4月5日 			卒業・進級条件	学則に定める所定の時間数を満たした者については、校長が進級、卒業の認定をする。				
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ■クラス担任制：有 ■長期欠席者への指導等の対応 保護者を交え面談を行い欠席理由を掌握解決策を見出すべく努めている。 			課外活動	<ul style="list-style-type: none"> ■課外活動の種類 技術大会への参加、球技大会、スポーツ大会、ボランティア ■サークル活動：無 				
就職等の状況	<ul style="list-style-type: none"> ■主な就職先、業界等 エステサロン・ネイルサロン ■就職率^{※1}：100% ■卒業者に占める就職者の割合^{※2}：100% ■その他 (平成27年度卒業者に関する平成28年5月1日時点の情報) 			主な資格・検定等	<ul style="list-style-type: none"> Ajesthe認定エステティシャン JNECネイリスト検定 				
中途退学の現状	<ul style="list-style-type: none"> ■中途退学者 3名 ■中退率 13% 平成27年4月1日時点において 在学者22名(平成27年4月1日入学者を含む) 平成28年3月31日時点において 在学者19名(平成28年3月31日卒業者を含む) ■中途退学の主な理由 進路変更 ■中退防止のための取組 日常のコミュニケーションを通じて個々の状況把握に努め、適時相談に応じ指導を行っている。 								
ホームページ	www.mhc.ac.jp								

1 教育課程の編成

(教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。))における企業等との連携に関する基本方針)

学生の主たる就職先のサロンで実際に行われている技術や使用されている機器、薬剤の進歩、変化を教育現場に反映させる必要性に鑑み、業界サロン、業界団体の役員に参画願い、教育課程編成委員会を編成し企業及び業界が求めている人材を育成する教育カリキュラムの編成を行う。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成28年9月1日現在

名前	所属	任期	種別
深澤 泉	岩手県美容生活衛生同業組合	平成30年3月31日	①
佐藤 三男	岩手県理容生活衛生同業組合	平成30年3月31日	①
大平 美代	一般社団法人日本エステティック協会	平成30年3月31日	①
中村 勝利	ケイエヌ・スピリッツ株式会社	平成30年3月31日	③
及川 秀幸	有限会社ウチマル	平成30年3月31日	③
八重樫 麻美	株式会社ヒラトヤ	平成30年3月31日	③

(開催日時)

第1回 平成28年8月1日 10:00~11:00

第2回 平成28年11月10日 10:00~11:00

2 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

業界に必要な実践的かつ専門的な能力を育成するため、企業等と連携し実習・演習等を行うことにより、現場に立つ人としての心構え、実際の技術を教育する。

(実習・演習等における企業等との連携内容)

指導方法等を事前に企業等と連携して取り決め行う。また、授業終了後は、外部講師による学修評価の報告を受け、連携して学修成果の評価を行う。

科目名	科目概要	連携企業等
実習及びサロン実習	接客、カウンセリング、ヘッドメイキング、ハンドマッサージなどを学ぶ	株式会社ヒラトヤ

3 教員の研修等

(推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。))の基本方針)

教員の知識・技術・技能の修得と向上、授業及び学生に対する指導力等の修得と向上を目的として、職員研修規程の第5条(計画)第12条(企業連携研修)の規程に則り、最新の実務技術の修得と指導力を学ぶため、校内での技術研修会の実施と校外で開催される各種研修会に教員を派遣する。

4 学校関係者評価

(学校関係者評価の基本方針)

学校関係者評価は自己点検、評価報告書をもとに「専修学校における学校評価ガイドライン」に則って実施することを基本方針とする。

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成28年9月1日現在

名前	所属	任期	種別
中村 勝利	ケイエヌ・スピリッツ株式会社	平成30年3月31日	企業等委員
及川 秀幸	(有)ウチマル	平成30年3月31日	企業等委員
八重樫 麻美	(株)ヒラトヤ	平成30年3月31日	企業等委員
清水 輝男	元高等学校校長	平成30年3月31日	元学校長

(5) 学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

(ホームページ・広報誌等の刊行物・その他())

URL: www.mhc.ac.jp (平成28年9月1日公表)

5 情報公開

(情報提供方法)

URL: www.mhc.ac.jp

授業科目等の概要

(ビューティーセラピスト専門課程 ビューティーセラピスト科) 平成28年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			エステティック概論	エステティシャンの本質について学ぶ	1	10		○			○		○		
○			関連法規	エステティックに関連する法律を学ぶ	1	8		○			○		○		
○			生理解剖学	身体の構造とメカニズムについて学ぶ	1 / 2 通	60		○			○		○	○	
○			運動生理学	運動と代謝・アンチエイジングについて学ぶ	2	12		○			○		○		
○			皮膚科学	皮膚の基礎知識と肌分析について学ぶ	1 / 2 通	66		○			○		○		
○			化粧品学	化粧品に用いられる薬剤とその働きについて学ぶ	1 / 2 ①	29		○			○			○	
○			生命活動とホメオスタシス	ホメオスタシスの定義と働きについて学ぶ	1 / 2 ①	29		○			○			○	
○			カウンセリング学	カウンセラーの役割とカウンセリングの流れについて学ぶ	1 / 2 通	24		○			○		○		
○			栄養学	栄養学の基礎知識と健康と栄養の関係について学ぶ	1 / 2 ①	36		○			○			○	

授業科目等の概要

(ビューティーセラピスト専門課程 ビューティーセラピスト科) 平成28年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当 年次・ 学期	授 業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企 業 等 の 連 携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			エステティック機器学	エステに用いられる機器の種類とその原理について学ぶ	1	18		○			○		○		
○			救急法	救急法の基本とエステティシャンが行う「一次救命処置」について学ぶ	2	5		○			○		○		
○			サロンマネージメント	サロンに必要な運営、管理業務等について学ぶ	2	27		○			○		○		
○			衛生管理	衛生管理と感染症について学ぶ	1 / 2 通	17		○			○		○		
○			語学	接客に必要な英会話を学ぶ	1 / 2 通	20		○			○		○		
○			技術理論	フェイシャル、ボディエステティックの目的とその効果について学ぶ	1 / 2 通	122		○			○		○		
○			実習及びサロン実習	エステティック技術全般の実技及びネイル、メイク授業と、サロン実習を通してサロンワーク、接客法を学ぶ	1 / 2 通	1547				○	○	○	○	○	○
合計			16科目		2030時間 (単位)										

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
本校所定の課程を修了し、卒業認定の要件を満たしているものについては卒業証書をする。	1学年の学期区分	3期
	1学期の授業期間	12週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3 (3) の要件に該当する授業科目について○を付すこと。